

# 【セカンドライフの収支シミュレーションの使い方】

## ＜基本操作＞

- ・入力欄、選択項目を入力・選択し、「次へ」ボタンで次画面に進んでいただくと試算結果を確認することができます。
- ・「参考」ボタンは、用語・内容等の説明が記載されていますので、わからない点があれば、「参考」ボタンを活用しましょう。

## ＜STEP1＞

年金の概算額を試算しましょう。  
[シングル・夫婦]を選択し、年齢（世帯主は65歳以下）を入力してください。

<input type="radio"/> シングル	<input type="radio"/> 夫婦
世帯主 <input type="text" value="50"/> 歳	配偶者 <input type="text" value=""/>
<input type="radio"/> 男性	<input type="radio"/> 女性

→ 次へ



※シングルの場合

年金概算額試算のために、「シングル」「夫婦」を選択し、年齢を入力します。シングルの場合は性別も選択します。

年金の概算額を試算しましょう。  
[シングル・夫婦]を選択し、年齢（世帯主は65歳以下）を入力してください。

<input type="radio"/> シングル	<input checked="" type="radio"/> 夫婦
世帯主 <input type="text" value="50"/> 歳	配偶者 <input type="text" value="48"/> 歳

→ 次へ



※夫婦の場合

以降、夫婦の場合で説明しますが、シングルの方も手順は同じです。

## ＜STEP2＞

年金の概算額試算に進みましょう。  
世帯主・配偶者それぞれの計算方法を選択して、「次へ」お進みください。

<input type="radio"/> 概算額を試算する	<input checked="" type="radio"/> ねんきん定期便から入力する
--------------------------------	--

※50歳以上の方は、「ねんきん定期便」からの入力も選択できます。

年金の概算額試算に進みましょう。  
世帯主・配偶者それぞれの計算方法を選択して、「次へ」お進みください。

<input checked="" type="radio"/> 概算額を試算する	<input type="radio"/> ねんきん定期便から入力する
---	-------------------------------------

※50歳以上の方は、「ねんきん定期便」からの入力も選択できます。

→ 次へ

年金額を試算します。試算方法は、「概算額を試算する」と「ねんきん定期便から入力する」の2つの方法があります。50歳以上の方のみ、「ねんきん定期便から入力する」を選択することができます。

# 【セカンドライフの収支シミュレーションの使い方】

## <STEP3>

ねんきん定期便を参考に、老齢年金の見込額を入力してください。

ねんきん定期便(50歳以上)より入力する

支給開始年齢	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 65 歳
(1) 国民年金				老齢基礎年金 780,000 円
(2) 厚生年金保険	特別支給の老齢厚生年金	特別支給の老齢厚生年金	特別支給の老齢厚生年金	老齢厚生年金
	報酬比例部分 <input type="text"/> 円 定額部分 <input type="text"/> 円	報酬比例部分 <input type="text"/> 円 定額部分 <input type="text"/> 円	報酬比例部分 <input type="text"/> 円 定額部分 <input type="text"/> 円	報酬比例部分 1,000,000 円 経過的加算部分 <input type="text"/> 円
一般厚生年金期間				
公務員厚生年金期間 (国家公務員・地方公務員)	報酬比例部分 <input type="text"/> 円 定額部分 <input type="text"/> 円 経過的加算 加算額 (共済者兼) <input type="text"/> 円	報酬比例部分 <input type="text"/> 円 定額部分 <input type="text"/> 円 経過的加算 加算額 (共済者兼) <input type="text"/> 円	報酬比例部分 <input type="text"/> 円 定額部分 <input type="text"/> 円 経過的加算 加算額 (共済者兼) <input type="text"/> 円	報酬比例部分 <input type="text"/> 円 経過的加算部分 <input type="text"/> 円 経過的加算 加算額 (共済者兼) <input type="text"/> 円
私学共済厚生年金期間 (私立学校の教職員)	報酬比例部分 <input type="text"/> 円 定額部分 <input type="text"/> 円 経過的加算 加算額 (共済者兼) <input type="text"/> 円	報酬比例部分 <input type="text"/> 円 定額部分 <input type="text"/> 円 経過的加算 加算額 (共済者兼) <input type="text"/> 円	報酬比例部分 <input type="text"/> 円 定額部分 <input type="text"/> 円 経過的加算 加算額 (共済者兼) <input type="text"/> 円	報酬比例部分 <input type="text"/> 円 定額部分 <input type="text"/> 円 経過的加算 加算額 (共済者兼) <input type="text"/> 円
(1) と (2) の合計	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> 0 円	<input type="text"/> 0 円	1,780,000 円

※ねんきん定期便から入力する

「ねんきん定期便から入力する」は、お手元のねんきん定期便を参考に、老齢年金の見込額を入力してください。

2階部分に老齢厚生年金の平均年収と加入月数見込み、1階部分には国民年金の保険料納付月数見込みを入力してください。

2階部分 老齢厚生年金	平均年収	厚生年金の加入月数見込み	年金月額
	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> ヶ月	0 万円
<small>平均年収とは会社員等時代の年間収入の平均値のことです。年金計算上の上限は744万円となります。</small>			
1階部分 国民年金 (老齢基礎年金)	保険料納付月数見込み (厚生年金の加入期間を含む)		年金月額
	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> ヶ月		0 万円

※概算額を試算する

「概算額を試算する」では、2階部分に老齢厚生年金の平均年収と加入月数見込み、1階部分には国民年金の保険料納付月数見込みを入力してください。平均年収がわからない場合は、「参考値」をクリックし参考にしてください。

入力すると、年金の概算額が試算されます。

# 【セカンドライフの収支シミュレーションの使い方】

## <STEP4>

セカンドライフの支出額を入力しましょう。

※支出月額については、「参考ボタン」でご確認できます。

支出 支出月額  万円 

収入 年金月額  万円

※年金月額は、特別支給の老齢年金、加給年金は考慮しておりません。  
夫婦の場合、お二人の受給が始まった際の合計額を表示しています。

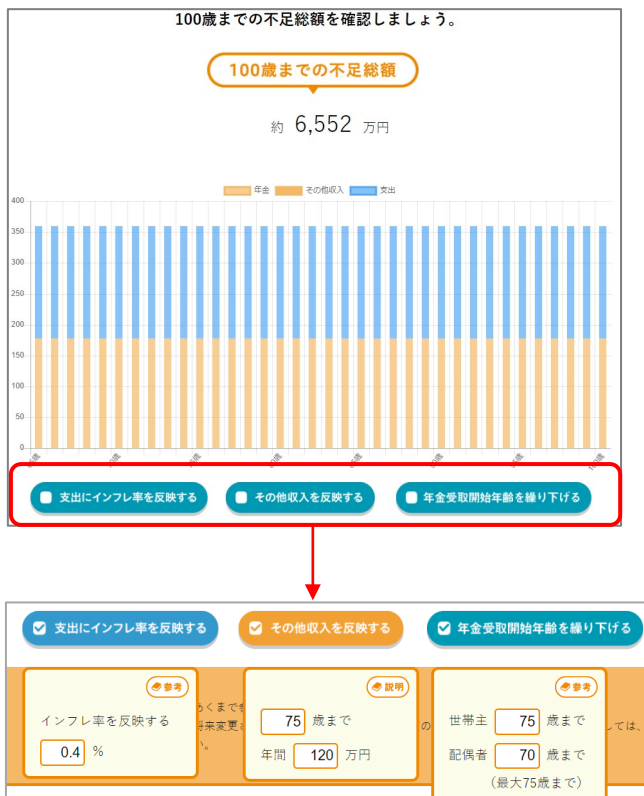


毎月の不足額は  万円



セカンドライフの支出額を入力します。収入欄には、STEP 3 で試算した年金額が表示されます。支出が想定できない場合は、参考ボタンを参照してください。支出額を入力すると、毎月の不足額が算出されます。

## <STEP5>



STEP4で「次へ」をクリックすると、100歳までの不足総額がグラフと一緒に表示されます。グラフをクリックすると、その年の不足額が表示されます。支出にインフレ率を反映する、その他収入（仕事や不動産からの収入等）を反映する、年金受取開始年齢を繰り下げるなど、様々な条件を変更して、100歳までの不足総額の変化を確認することができます。